

「食品ロス」を削減！普及啓発ポップを 市役所食堂に設置

本市では、食品ロス削減に向けた取組の一環として、ごみ減量化・資源化のイメージキャラクターである「分別戦隊シゲンジャー銀河」や「レモンちゃん」を用いた、親しみやすいデザインの三角柱卓上ポップを市役所職員食堂に設置することにより、市民の皆様や職員に対して食品ロスの削減をPRしています。

今後、設置場所を市内公共施設の食堂等へと拡大させていく予定です。

- 1 期 間 平成30年3月30日(金)まで
- 2 場 所 相模原市役所本館6階職員食堂
- 3 内 容
 - (1) 日本の食品ロスの現状
 - (2) 食品ロスを出さないためのポイント
 - (3) 相模原市生ごみ処理容器購入助成金制度のお知らせ



我が国では、まだ食べられるのににもかかわらず廃棄される食品(食品ロス)の発生量が年間約632万トン(農水省平成25年度推計値)にも上ると言われています。これは、日本の米収穫量の約8割、世界の食品援助量の約2倍に相当します。また、この半分に近い約302万トンは家庭から排出されています。

食品ロスの削減のためには市民一人ひとりが、毎日の暮らしの中で食品の廃棄に対して「もったいない」という意識を持つことが大切です。

問合せ先
資源循環推進課
電話042-769-8334(直通)
対応責任者 課長 中野繁
担当 近藤大介

まだ食べられるのに
捨てられる食品！



分別戦隊シゲンジャー銀河
パンピーレッド © 相模原市

って、知ってますか？

「食品ロス」

日本の食品ロス

世界の食料援助量

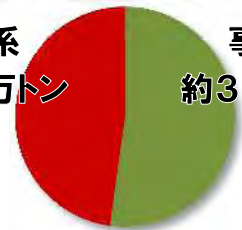


約632万トン

約320万トン

日本の食品ロスの内訳

家庭系
約302万トン



事業系
約330万トン

日本の食品ロスの約半分は家庭から
出ています。

今日からできる、
簡単なポイント！



レモンちゃん © 相模原市

を出さないために…

「食品ロス」

買い物には
メモを持参！



週一回は冷蔵庫
チェック！



賞味期限 消費期限！

賞味期限は、「おいしく
食べられる期限」。最近
は月単位の表示も増えて
います！



助成金制度の
お知らせ！



のダイエット！

「食品ロス」

生ごみ処理容器購入助成金

生ごみを堆肥化・減量化する製品の
購入費の一部を市が助成します！

詳細は市HPへ！

相模原市 生ごみ処理容器 検索



容器見本は
こちら！

資源循環推進課

階段・エレベーター

食堂